

津久井やまゆり園の再生について

「津久井やまゆり園再生基本構想（平成 29 年 10 月）」に基づく、施設整備や新施設への利用者の移行について、取組状況を報告する。

(1) 施設整備等

ア 芹が谷やまゆり園

(ア) 整備

新しい芹が谷やまゆり園については、施設整備が完了し、12月1日から利用者の生活が始まった。

これまでの新築工事の状況については、次のとおり。

期 間：令和元年12月～3年10月

内 容：民間活力を活用した「設計施工一括発注方式」による施設整備

実施状況：令和2年10月着工

令和3年10月4日竣工

令和3年10月20日引渡し

供用開始：令和3年12月1日

(イ) 開所式

令和3年11月16日、新園舎の開所式を開催し、県議会議長、横浜市長、地域関係者等、37名が出席した。

(2) 津久井やまゆり園及び芹が谷やまゆり園への利用者の移行

津久井やまゆり園の供用を開始した8月1日、津久井やまゆり園芹が谷園舎の利用者は、津久井やまゆり園に41名、芹が谷やまゆり園に54名移行した。

その後、他の県立障害者支援施設を仮居住先としていた利用者の移行や新規入所等があり、12月1日時点の利用者は、津久井やまゆり園が48名、芹が谷やまゆり園が54名である。